



議会広報から

# インタビュー

シリーズ第7弾

## 町制施行 100周年記念特集

宇美町の歴史を見つめてこられた方々に  
スポットを当てることにしました。

### 親子で野球を推進 宇美町野球連盟元・現会長 村山敏男さん・村山徹さん親子



敏男さんが野球連盟の会長に就任された当初は糟屋郡民体育大会では野球競技が行われておらず、寂しい思いをされていました。ナイターリーグやサンデーリーグで頑張っている野球仲間たちに、宇美町の代表として郡体で活躍してほしいという想いで、糟屋郡民体育大会野球競技の開催に取り組まれました。

また、常々仲間たちが年を重ねても長く野球を続けられる環境をつくりたいと考えておられた敏男さんは、東京都の江戸川河川敷で行われていた、柴又帝釈天シニアリーグを視察に行き、糟屋郡シルバーリーグを創設するに至りました。現在もナイターでリーグ戦が開かれ、多くのシニアの皆さんのが白球を追いかけておられます。

80歳の今も元気で過ごせるのは、「気の合う仲間たちと長く野球に取り組めたから。また、現在は地域のみなさんとともに、グラウンドゴルフを楽しんでいるからかな。」と語られました。

早見自治会にお住まいの村山敏男さん(80歳)は、第4代宇美町野球連盟の会長として、また、宇美町体育協会(現スポーツ協会)の会長として、宇美町の野球競技をはじめスポーツ活動の普及・推進に努めてこられました。

平成6年から2年までの4期16年間、町議会議員として活躍され、18年からは議長も務められました。

現在は宇美八幡宮氏子総代として宇美町の発展にご尽力をいただいている。

ご子息の徹さんは、少年時代からお父さんの背中を追いかけ、宇美ジャイアンツ球団で野球をはじめ、宇美中学校野球部を経て須恵高校野球部では初代キャプテンとして活躍されました。

現在は第10代宇美町野球連盟会長として、野球競技の普及・発展に取り組まれています。

野球は、9人の仲間が集いコミュニケーションが広がっていくスポーツです。今後は、野球競技の普及とともに地域づくりに力を入れていきたいと語られました。



「東北楽天GE 広橋コーチ・岩隈投手と共に」  
2004年12月19日(日) 昭和蔵エグランドにて

「野球少年に夢と希望を！」との想いで、2004年に東北楽天ゴールデン・イーグルスに移籍されたばかりの岩隈投手をお招きし、野球教室の開催にご尽力いただきました。

当時の宇美スターズ球団の団員も超一流選手の投球を間近で見られて喜んでくれたことが、印象に残っているそうです。

## 議会からのお知らせ 議会を傍聴しませんか！

9月議会では、22名の方が傍聴に来られました。

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次回の定例議会は、12月6日に開会予定です。

\* 詳しくは宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp

### 【発行責任者】

議長 古賀ひろ子  
【議会広報常任委員会】

委員長	丸山康龍	夫彦行典
副委員長	平野政繁	秀史
委員	入江里時	正裕
委員	安南時	
委員	江川任	
委員	里田	

### Gikaiboutyou Meter 議会傍聴メーター

2018年3月議会から  
議会傍聴に来られた  
人数です。

262